



# 令和6年度 宮崎大学教育学部附属中学校 学校経営ビジョン

## 【学校の教育目標】

真理を探究し、勤労を愛する、気品のある生徒の育成



### 【めざす学校像】

- 他者と協力しながら新たな価値を創造し、他者・地域への発信
- 多様な人々と相互に関わり合い、「人権・平和・命」の尊重を基調とし、社会全体を考えた責任と自律の確立

### 【めざす生徒像】

#### (我等の目標)

- 自発的に学び、真理を探究する生徒
- 勤労を愛し、お互いに協力する生徒
- 気品を保ち、健康を増進する生徒

### 【めざす教師像】

- 自己研鑽に努め、魅力ある教育活動等を提供する実践力のある教師
- 生徒に寄り添い、生徒理解に努める教師
- 生徒・保護者・地域の信頼に応える教師

本校のキャリア教育  
7つの資質・能力

やりぬく力  
みとおす力  
ふりかえる力  
やくだてる力  
つくりだす力  
ともにある力  
こたえる力

### 【本校がめざす教育のビジョン】

学び合いのなかで、「真理を探究し、勤労を愛する、気品のある生徒」の育成を目指し、  
『北斗』のように県内外で活躍できる社会性を育てる学校」を創造する。

## 宮大附属中 2024 学びの総体

### 新たな価値を創造する力の育成

- 学ぶ意欲の向上や知識・技能の習得、思考力・判断力・表現力等の育成
- 探究学習を基盤として、他者と協力しながら新たな価値を見出すための学び合いの充実
- 全教育活動において、課題発見力、問題解決力、論理的思考力を伸張し、これからの国際社会で活躍できる人材の育成
- 自ら研究課題を見出し、適切な研究方法を実践し、自分自身による考察を通して新たな知見を獲得する教育活動の展開
- 考え方のスキル、調査方法のスキル、自己管理のスキルの学びと確立

### 豊かな人間性や社会性の育成

- 多様性の意義を認識するとともに人間性や社会性の向上、人権意識の高揚を図るための教育活動の工夫
- 振り返りを重視したキャリア教育の推進
  - ・ 自分の生き方やキャリア形成について考えるとともに、多様な文化や社会の在り方についての理解
  - ・ 学習の基盤となる読解力や多様な表現力、他者との豊かなコミュニケーション能力の育成
- 多様なステージで活躍できる行動力と多様な人々と問題意識や課題を共有できる社会性豊かな人間力の育成を図る。

### 特別支援教育の充実

- 特別支援教室と連携を密にしながら、生徒一人一人の実態把握と適切な指導・支援の在り方について、組織力を生かした生徒理解と指導力の向上
- 生徒の困り感の軽減に努めるために、h-QUの実施やその後の教育相談等の支援体制（個別の指導）の充実
- 特別支援学級と通常の学級との積極的な交流及び共同学習を推進
- 特別支援学級において、将来の自立や就労につながるキャリア教育の充実
- 特別支援学級において、体験的な学習および学びを深める教科指導の充実を図り、生徒の自己有用感の高揚

### 体力の向上、健康・安全の充実

- 保健体育科の授業や体育的行事をとおして、体力向上の充実を図る指導の工夫
- 保健便りによる健康安全に関する啓発
- 全教育活動をとおして、性に関する教育および多様性を認め合う教育活動の推進
- 保護者、養護教諭、学級担任等の連携を強化し、情報発信の場としての保健センター的機能の役割をもった保健室経営
- 校内での防災訓練や健康教育等を計画的に実施し、学校内外の安全な環境を構築

### 家庭や地域との協働の充実

- 学校 HP で学校行事の様子や家庭への案内文書等をリアルタイムでの情報発信
- 年度途中に各家庭にアンケートを実施し、学校運営に係る課題等についての状況把握および課題解決
- 地域を意識した PTA 活動および生徒会活動の展開
- 全県下および地域の教職員等に対して、全教育活動に係るモデルとしての組織および授業構築を提供
- 県・市教育委員会と連携を強化し、研修機関としての役割を担うとともに、先進的実践例を地域に発信していくことでの貢献

附属学校園の使命 研究校・教育実習

宮大との連携 中期目標 共同研究

県教委等（教育関係機関）との連携